

<研究名称>

スキンケアに関するアウトカムの実態調査

<実施責任者>

看護部 近藤 康子

<研究期間>

倫理審査委員会承認後（2019年7月～11月）

<研究の目的・意義>

スキンケア発生と、スキンケア発生に関するアウトカムの実態調査を明らかにする。研究結果は皮膚アセスメントのための重要な情報となり、スキンケア予防への一助となる。さらにアウトカムの事態調査は、効果的にスキンケアを管理する上での科学的な根拠となり、患者のQOLへ寄与すると考える。

<実施内容（方法）等>

研究協力施設として、スキンケアを保有する入院患者の情報を個人が特定できないようにし、患者の同意を得て提供する。

<倫理上問題になると考えられる事項、及びその他特記すべき事項>

スキンケアは脆弱な皮膚の方に発症しやすいため、高齢な患者に多いと推測され、本人の同意では十分でない場合もあるので、意思の疎通が図れない場合は、家族の方に同意を得る必要がある。それでも同意を得られない場合は対象より外す。

<インフォームド・コンセントのための説明・同意に関すること>

同意書あり。

<問い合わせ先>

当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ  
〒070-8530

旭川市曙1条1丁目1番1号

旭川赤十字病院 看護部 スキンケア外来 近藤 康子

TEL 0166-22-8111 FAX 0166-24-4648